

第 7 期 総 合 計 画 事 務 事 業 進 行 管 理 調 査

【PLAN】

事務事業の目的と成果

総合戦略掲載	×	過疎計画掲載	○
--------	---	--------	---

事業名	公共建築物維持保全事業（各課統合分）				事業期間	平成26年度 ～ 年度												
事業性質区分	新規・継続	継続	建設・建設外	建設	第7期総合計画の位置付け	6-5-2	他に関連する基本事業	2-3-1	-	-	-	-	-	-	所管課係	総務課契約管財係		
目的 (何のために実施するのか)	公共建築物を安全かつ良好な状態で適切に維持保全し活用する。							手段 (どのような方法で実現するのか)	建物ごとに各所管課・係において台帳（基礎台帳・管理台帳・診断評価台帳・更新計画台帳）を作成、集約し、計画的に維持保全、用途廃止、除却などを進める。									
対象 (誰・何を対象としているのか)	市所有の公共建築物。							成果 (どのような効果が得られるのか)	公共建築物の適切な維持保全が図られる。									
事業開始時の状況・これまでの経緯	公共建築物の適正な維持保全のためには予防保全事業などを計画的に行うことが必要であることから、第6期総合計画期間中の第2次実施計画より各施設の維持保全事業を併せて計画搭載しており、効率的効果的な公共施設の維持保全と財政の平準化を図る。																	

【DO】

実績

(単位：円)

		第1次実施3カ年計画				第2次実施3カ年計画				第3次実施4カ年計画				第7期 総合計画 合計				
		第1年次 (3年度)	第2年次 (4年度)	第3年次 (5年度)	実施3カ年 合計	第4年次 (6年度)	第5年次 (7年度)	第6年次 (8年度)	実施3カ年 合計	第7年次 (9年度)	第8年次 (10年度)	第9年次 (11年度)	第10年次 (12年度)		実施4カ年 合計			
投入された事業費の推移	国費	計画額			0				0						0			0
		予算計上額			8,140,000	8,140,000				0					0			8,140,000
		実績額				0			0						0			0
	道費	計画額				0				0					0			0
		予算計上額				0				0					0			0
		実績額				0			0						0			0
	地方債	計画額				0				0					0			0
		予算計上額			130,900,000	130,900,000				0					0			130,900,000
		実績額		84,100,000		84,100,000				0					0			84,100,000
	その他	計画額				0				0					0			0
		予算計上額				0				0					0			0
		実績額				0			0						0			0
	一般財源	計画額	4,114,000	33,716,000	44,930,000	82,760,000	64,255,000		31,700,000	95,955,000					0			178,715,000
		予算計上額	4,114,000	87,767,000	30,799,000	122,680,000				0					0			122,680,000
		実績額	3,861,000	1,450,520		5,311,520				0					0			5,311,520
	事業費合計	計画額	4,114,000	33,716,000	44,930,000	82,760,000	64,255,000	0	31,700,000	95,955,000	0	0	0	0	0			178,715,000
		予算計上額	4,114,000	87,767,000	169,839,000	261,720,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0			261,720,000
		実績額	3,861,000	85,550,520	0	89,411,520	0	0	0	0	0	0	0	0	0			89,411,520
事業費予算の内容	計画額	海洋センター第2体育館照明LED化改修工事 11,781千円 北コミセン照明LED化改修工事 16,335千円 南コミセン照明LED化改修工事 16,335千円 ひまわり保育園照明LED化改修工事 15,180千円 分庁舎暖房器 339千円 田中アスレチッククラブハウス等解体工事 30,580千円 ふれあいセンター空調設備設置工事 75,878千円 ふれあいセンター照明LED化改修工事 29,788千円 ふれあいセンターインターネット通信環境整備 2,078千円																
	予算計上額																	
	実績額																	
前年度予算との比較 (増減理由)	実績	実施予定事業数の減	前倒しにした実施予定外の事業の実施及びその事業費の増	実施予定事業数が増えたことによる事業費の増														
	実績との比較 (増減理由)	入札減	入札減															

【CHECK・ACTION】

指標の推移・評価

活動指標 1 (「手段」をもとに設定)	指標名：公共建築物の維持保全事業費	指標の求め方：公共建築物の維持保全に係る事業額
成果指標 1 (「成果」をもとに設定)	指標名：公共建築物の維持保全実施状況	指標の求め方：計画している維持保全事業実施割合

			第1次実施3カ年計画				第2次実施3カ年計画				第3次実施4カ年計画					第7期 総合計画
			第1年次 (3年度)	第2年次 (4年度)	第3年次 (5年度)	実施3カ年 合計	第4年次 (6年度)	第5年次 (7年度)	第6年次 (8年度)	実施3カ年 合計	第7年次 (9年度)	第8年次 (10年度)	第9年次 (11年度)	第10年次 (12年度)	実施4カ年 合計	総合 合計
指標	活動指標 1 (単位/円)	計画値 実績値	4,114,000 3,861,000	33,716,000 85,550,520	44,930,000		64,255,000		31,700,000							
	成果指標 1 (単位/%)	計画値 実績値	100 100	100 100	100		100		100							
事業 評価 内容	事業の達成度 (活動指標をもとに評価)					達成されている										
	事業の成果 (成果指標をもとに評価)					上がっている										
	事業の効率性 (事業費に対する成果)					上がっている										
	総合評価					良好である										
	総合評価の判断理由または指標の実績値に関する自己分析	自己分析： 計画通りの更新がなされている。	自己分析： 当初予定していた更新年度に変更が生じているが、計画通りの更新がなされている。 【計画年度繰下】 ・北勤労者福祉会館暖房器→R5年度以降 ・保育所LED改修(空知太)→R5年度以降 ・ふれあいセンター暖房器・床→R5年度以降 ・旧オアシスゴルフ場管理棟2解体→R5年度 【計画年度繰上】 ・ふれあいセンター屋上防水改修→R6年度より変更 ・分庁舎暖房器→R5年度より変更	自己分析：	判断理由： 利用予定のないものについては解体をすすめ、計画掲載事業については後年次になったとしても着実に実施されていることから、計画はほぼ達成されていると判断した。事業費実績が予定より膨らんでいる傾向がある。	自己分析：	自己分析：	自己分析：	判断理由：	自己分析：	自己分析：	自己分析：	自己分析：	判断理由：		
今後の方向性					現状のまま継続											
方向性の判断理由改善、改革の内容(R5、R8、R10)	R5： 公共施設等が耐用年数を迎え、多額の建替・改修費用が見込まれており、今後も長寿命化や活用する施設の見極め、適正配置を図るとともに、跡地活用などについても考慮した上で施設の方向性を決める必要がある。 また、小中学校の統廃合により大規模な未利用地が生じるため、跡地活用について早急に検討を進めていく必要がある。					R8：					R10：					

【CHECK・ACTION】

指標の推移・評価

活動指標 1 (「手段」をもとに設定)	指標名: —	指標の求め方: 活動指標の設定が困難であることから設定しない
成果指標 1 (「成果」をもとに設定)	指標名: —	指標の求め方: 成果指標の設定が困難であることから設定しない

		第1次実施3カ年計画				第2次実施3カ年計画				第3次実施4カ年計画				第7期 総合計画	
		第1年次 (3年度)	第2年次 (4年度)	第3年次 (5年度)	実施3カ年 合計	第4年次 (6年度)	第5年次 (7年度)	第6年次 (8年度)	実施3カ年 合計	第7年次 (9年度)	第8年次 (10年度)	第9年次 (11年度)	第10年次 (12年度)		実施4カ年 合計
指標	活動指標 1 (単位/)	計画値 —	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	実績値	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
成果指標 1 (単位/)	計画値	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	実績値	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
事業 評価 内容	事業の達成度 (活動指標をもとに評価)				—										
	事業の成果 (成果指標をもとに評価)				—										
	事業の効率性 (事業費に対する成果)				変わらない										
	総合評価				良好である										
	総合評価の判断理由または指標の実績値に関する自己分析	自己分析: 適正な財産管理を行うため計画的な更新がなされている。	自己分析: 市長車の損傷により、更新年度が早まったが、適正な財産管理を行うため計画的な更新がなされている。	自己分析:	判断理由: 計画的な更新を行い、公用車に係る費用負担の平準化が図られている。	自己分析:	自己分析:	自己分析:	判断理由:	自己分析:	自己分析:	自己分析:	自己分析:	判断理由:	
今後の方向性				現状のまま継続											
方向性の判断理由 改善、改革の内容 (R5、R8、R10)	R5: 年数経過により車両の設備故障が頻繁に生じる車両も出てきており、短期間でも使用困難となる事案が出てきていることから、経過年数にとらわれず、車両の状態を考慮しながら計画的に車両を更新することが必要である。また、市の公用車として環境配慮車の配置についても検討していく。				R8:				R10:						

【CHECK・ACTION】

指標の推移・評価

活動指標 1 (「手段」をもとに設定)	指標名: ー	指標の求め方: 数値化することが困難なため指標を設定しない
成果指標 1 (「成果」をもとに設定)	指標名: ー	指標の求め方: 数値化することが困難なため指標を設定しない

			第1次実施3カ年計画				第2次実施3カ年計画				第3次実施4カ年計画				第7期 総合計画	
			第1年次 (3年度)	第2年次 (4年度)	第3年次 (5年度)	実施3カ年 合計	第4年次 (6年度)	第5年次 (7年度)	第6年次 (8年度)	実施3カ年 合計	第7年次 (9年度)	第8年次 (10年度)	第9年次 (11年度)	第10年次 (12年度)	実施4カ年 合計	総合 合計
指標	活動指標 1 (単位/)	計画値 実績値														
	成果指標 1 (単位/)	計画値 実績値														
事業 評価	事業の達成度 (活動指標をもとに評価)					達成されている										
	事業の成果 (成果指標をもとに評価)					上がっている										
	事業の効率性 (事業費に対する成果)					上がっている										
	総合評価					極めて良好である										
	評価内容	総合評価の判断理由または指標の実績値に関する自己分析	自己分析: 令和3年3月に市役所庁舎の引き渡しを受け、什器備品の購入や引越しを行い、5月6日に新庁舎を開庁した。開庁後、旧庁舎の解体工事を行い、令和4年3月に完了した。	自己分析: 旧庁舎解体後の跡地に駐車場を整備した。	自己分析:	判断理由: 令和4年度に駐車場整備を実施し、庁舎建設事業を完了した。	自己分析:	自己分析:	自己分析:	判断理由:	自己分析:	自己分析:	自己分析:	自己分析:	判断理由:	
	今後の方向性					完了										
	方向性の判断理由 改善、改革の内容 (R5、R8、R10)		R5: 庁舎建設事業については、平成29年度「庁舎建設検討審議会」設置から始まり、「庁舎建設基本計画」を策定し、令和元年度「庁舎建設工事発注」、令和3年度「新庁舎の開庁」と事業を実施し、令和4年度「旧庁舎跡地の駐車場整備」をもって基本計画の通り庁舎建設事業を完了した。				R8:				R10:					